



Press Information

VPR09-041

2009年10月20日(火)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

## 米国のNPO団体「Polar Bears International」のスポンサーに

新型ポロのイメージキャラクターであるホッキョクグマの保護活動を支援

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:ゲラシモス ドリザス、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)は、新型ポロの発表に合わせ、イメージキャラクターであるホッキョクグマの保護に取り組んでいる米国カリフォルニア州のNPO団体「Polar Bears International (ポーラーベアーズインターナショナル、略称:PBI)」のスポンサー活動を行います。

PBIは、ホッキョクグマとその生態環境の保護を目的として、調査と教育・啓蒙活動を行っているNPO団体です。VGJは、PBIの「プラチナ・スポンサー」として、公式サイトや日本でのフォルクスワーゲン主催イベントにおいて、ホッキョクグマ保護に関する啓蒙活動などを行います。期間は2009年10月20日から1年間の予定です。

また、フォルクスワーゲン正規販売店などに募金箱を設置し、一般のお客様からも募金を受け付けます。これと並行して、フォルクスワーゲン公式ウェブサイト内にオープンした新型ポロのスペシャルサイト(<http://www.newpolo.jp/>)からも寄付を募ります。

VGJは、親しみやすさと力強さを兼ね備え、かつエコイメージを持つホッキョクグマを、新型ポロのキャラクターを表現するアイコンとして採用しました。VGJは、TSIやDSGのような革新的技術により、燃費に優れCO<sub>2</sub>排出量の少ない車両を提供するのみならず、地球温暖化によって生育環境の厳しくなっているホッキョクグマの保護活動への支援を行うことを、フォルクスワーゲンの社会貢献の一環と位置づけていきます。このような直接的な活動によって、より多くの方にフォルクスワーゲンの環境に対する取り組みに興味を持っていただきたいと考えております。

VGJのPBIに対するスポンサー活動の内容につきましては、下記をご参照ください。

— 記 —

### 【VGJによるPBIに対するスポンサー内容】

- ① PBI活動への支援金の提供:  
PBI企業スポンサー枠の最高レベル「プラチナ・スポンサー」契約
- ② 日本国内でのホッキョクグマ保護に関する啓蒙活動:  
フォルクスワーゲン主催イベントなどで啓蒙活動を展開
- ③ 一般のお客様からのPBIへの募金受け付け:  
イベント会場やフォルクスワーゲン正規販売店、新型ポロ公式サイトからの募金活動を展開

---

#### ● フォルクスワーゲン グループ ジャパン 広報部

ガストナー tel. 03-5575-7364、 池畑 tel. 03-5575-7347、 三浦 tel. 03-5575-7360

プレス専用サイト <http://www.volkswagen-press.jp/>

プレスサイト登録用アドレス [http://www.volkswagen-press.jp/new\\_registration/](http://www.volkswagen-press.jp/new_registration/)

- お客様お問い合わせ先 [http://www.volkswagen-press.jp/new\\_registration/](http://www.volkswagen-press.jp/new_registration/)  
フォルクスワーゲン カスタマーセンター tel. 0120-993-199

## ご参考

### 「Polar Bears International」概要



#### 【正式名称】

「Polar Bears International」(ポーラーベアーズインターナショナル)

#### 【所在地】

米国カリフォルニア州

#### 【URL】

<http://www.polarbearsinternational.org/>

#### 【組織概要】

米国政府ならびにカナダ政府から非営利団体として認定

#### 【歴史】

ホッキョクグマの作品を通じて、世界的に名を馳せたカナダ人の野生生物写真家ダン・グラヴィッチ (Dan Guravich) によって 1992 年に設立。現在、米国ならびにカナダ全域で活動。

#### 【目的】

調査と教育・啓蒙活動を通じ、グローバル規模でホッキョクグマとその生息環境の保護に尽力するとともに、その活動を支持する団体に、ホッキョクグマとその生息環境についての学術資源と情報を提供する。

#### 【活動内容】

##### 1. 調査プロジェクト:

世界各地の研究者と共同で、ホッキョクグマを援助するための調査プロジェクトを実施している。

##### 2. 教育・啓蒙活動:

CO<sub>2</sub> 排出削減の重要性への理解、ならびに促進を図るための教育・啓蒙活動を行っている。

##### 3. 「ポーラーベア― サステナビリティ アライアンス」:

野生生物の保護機関と連携したチームを結成し、北極圏の温暖化が進む中で、不測の事態に備えた計画を策定している。具体的には、孤児となった子グマの保護や、クマの生態圏が海岸に追いやられることに伴う人間との接触の回避、栄養不良のクマへの補助的な給餌活動などが想定されている。

※すべての募金は、直接ホッキョクグマの保護に当てられるべきであるというPBIの方針のもと、役員およびスタッフはボランティアで活動を行っている(給与・経費等の支払いはない)。事務所スペースも寄付により賄われている。この徹底した経費削減を通じて確保した寄付金に、グッズ販売を通じて得た収益を加え、重要なホッキョクグマのプロジェクトを支援している。